



倒して～ポン!! ～第22回 雪ん子広場～



議 会



第4回定例会

- 特集1 「平成19年度各会計決算認定!!」 2
- 議案審議
平成20年度利尻富士町一般会計補正予算
など 3～5
- 行政報告
利尻空港の利用状況についてなど 5
- 一般質問
環境に優しい自然エネルギーの有効利用
についてなど 6～8
- 委員会レポート
篤泊診療所現況調査など 8

第1回臨時会

- 議案審議
専決処分（利尻富士町国民健康保険条例の
一部改正の承認を求めることについてなど） 8

◆ 特集 ◆ 平成19年度各会計決算を認定!!

歳入歳出決算内訳については、町広報「りしり富士」平成21年新年号4・5ページに掲載されていますので省略します。

決算審査意見書(抜粋)

監査委員 菊 地 喜 助
監査委員 俵 谷 芳 光

審査の総括

利尻富士町各会計の決算について、予算現額並びに収入及び支出済額は歳入簿、歳出簿及び現金出納簿と、財産については財産台帳と年度内の異動を照査し、その内容を検討した結果、いずれも符合し計数的に誤りのないことを確認した。

今後とも、予算樹立・執行にあたっては、行財政集中改革プランの取り組みを推進し、十分なコスト意識を持ち、無駄のない簡素で効率的な予算執行に努め、収入の確保に全庁挙げて努めるなど、持続可能な行財政構造の確立に向け努力されたい。

財政運営の状況

本年度の決算では以前にも増して厳しい財政運営を余儀なくされているのが見て取れるが、この状況下においても、自主財源の確保を図り、収支の均衡に留意した効率的な財政運営に努め毎年黒字を維持していることは、適正な財政計画のもとで適切な財政運営を行っているためと認められる。

歳入については、税収入をはじめ各種使用料収入の確保に十分努力したものと認めるが、今後も現年度分、滞納分を問わず総合的な回収計画を立てながら、職員一丸となって積極的な財源確保に努めるよう努力願いたい。

今後においても国の施策、道の財政状況により、自治体を取り巻く財政状況は一段と厳しくなってくることが現実視されていることから、住民の理解のもと更なる効率的な行財政改革を推進し、健全財政を堅持して頂きたい。

決算審査の個別意見

〔一般会計及び特別会計〕

今後の地方財政は、国の行財政改革、三位一体の改革等により地方自治体を取り巻く環境はいまだかつてない大変厳しい局面を迎えており、極めて厳しい財政運営を強いられている状況にあるため、自主財源である町税及び各種使用料等については、現年度分・滞納分ともに関係各課からなる徴収対策連絡調整会議及び職員の努力により徴収率の向上が伺われており評価いたしますが、今後も納入の方法、徴収方策の更なる検討を行い徴収率の向上に努めて頂きたい。また、収入未済を解消するためには、滞納整理に関する法的知識や技術が求められるところであることから、担当職員の資質・能力の向上を図るための研修等を積極的に行うべきである。

決算審査特別委員会報告書(抜粋)

委員長 長 岡 俊 裕
副委員長 伊 藤 信 勝

審査の意見

平成19年度利尻富士町各会計の決算状況は、一般会計ほか10特別会計を合わせ、歳入総額6,508,698千円、歳出総額6,473,787千円で差引額34,911千円を翌年度に繰越しているが、依然として厳しい財政状況にあることが伺われる。

歳出においては、昨今の非常に厳しい財政事情の中にありながら、概ね適正な予算編成が成され、効率性を十分考慮しつつ執行されたものと認めるところではあるが、経済性、効率性及び有効性を十分検討の上、適正な予算執行に努める必要がある。

歳入については、税収入や各種使用料収入等の確保に努力したものと認めるが、引き続き職員が一丸となって積極的な財源確保に努めて頂きたい。また、益々増加するであろう財政需要においては、町民と行政の役割分担を明確にし、町民が期待する行政ニーズに対応する必要がある。

今後の地方財政は、国の施策等による三位一体の改革、行財政改革等により、一般財源である地方交付税等が大幅に減少し、一段と厳しい財政状況にあることから、効果的、効率的な行財政運営が求められているところです。十分なコスト意識を持ち、より一層、効果的で無駄のない事務事業の執行と、最小の経費で最大の効果を上げる努力を惜しまず、更なる行政水準の向上と財政の健全化に努めることを期待するものとあります。

以下、審査における特記事項は次のとおりである。

(簡易水道事業特別会計)

水道使用料の収入未済を防止する観点から、水道使用料の状況(長期不在・短期不在)に応じた料金制度について、町民の理解を得られるための方策を検討し周知すべきである。

(下水道事業特別会計)

下水道処理計画区域外の集落における生活環境・衛生環境の整備改善策を検討すべきである。

(温泉事業特別会計)

温泉保養施設の管理委託業務は、受託業者との連携を密にして利用者が満足できる適切な業務運営を継続されたい。

第4回定例会

●会 期 12月17日～19日
●出席議員 10名

平成20年第4回定例町議会が12月17日招集されました。
一般質問に3名の議員が登壇し、町民要望実現のため議論を交わしました。その後、提案された議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

補正予算

▽平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第4号)

〔補正内容〕

補正額1億2千662万1千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ37億1千846万1千円とする。

〔質疑内容〕

俵谷議員 朝日サケふ化場土地購入費に係り、施設背景について説明願います。

産業建設課長 新施設整備に係る土地購入であり、新施設はサケマス増強により21年度から整備予定です。

再質問 新施設の建設位置と現施設との背景について説明願います。

産業建設課長 現在の朝日ふ化場に並行し、道々側に1棟建設する計画であり、現施設と同等の400万尾のふ化能力を持つた施設を予定しています。

俵谷議員 生活交通路線維持補助金の追加要因と経緯について説明願います。

総務課長 利用者の減少により運行収入が減少していることから、両町で協議し申請額の70%

を補助しているが、毎年百万程度の増額になっています。

再質問 運行バス会社の経営内容を精査し、観光部門との連結決算を含めた積算根拠を分析の上、補助方針を変更すべきでは。

総務課長 補助要綱に基づく補助金算定であり、算定方法は変更できません。

再々質問 路線の維持は欠かせないが、減便と利用者負担に変わらなければ運行方法を考慮すべきと考えますが。

町長 国の補助制度の中での事業補助であり国・道の審査の経

緯があります。バス運行形態については、経費節減等運行についての考え方を会社側に提案しています。

俵谷議員 社会福祉協議会が行う有償ボランティア事業に係る町の方針と連携の考え方を説明願います。

福祉課長 社会福祉協議会の新規事業として有償ボランティア除雪事業として実施しています。現在、有償ボランティアの対象者の範囲が、対象者10人・登録者4人に限定されていますが、

再々質問 希望者の状況を考慮の上、事業の拡大化を図るべき

新規事業であるので課題・問題点は進行形の中で解決していきたい。

再質問 ボランティア事業の内容をより具体的に周知して頂きたい。また、他の団体(自治会等)との連携を図るべきと考えますが。

福祉課長 内容周知には十分注意を払います。事業実施に際しては、各地区の状況に応じた対応をしていきたいと考えています。

■平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第4号)

主な歳入		(単位:千円)
地方譲与税	自動車重量譲与税	△ 1,064
地方消費税交付金	地方消費税交付金	△ 3,615
自動車取得税交付金	自動車取得税交付金	△ 1,113
地方交付税	普通地方交付税	155,149
	特別地方交付税	1,874
使用料及び手数料	商工使用料	828
道支出金	総務費委託金	△ 1,081
繰入金	基金繰入金	△ 26,867
町債	港湾整備事業債	△ 2,100
	桐山公園整備事業債	2,800

主な歳出		(単位:千円)
総務費	人件費	11,865
	財産管理費	970
	自治振興費	2,619
	庁舎管理費	873
	情報システム管理費	5,348
	戸籍住民基本台帳費	△ 3,087
	選挙費	△ 1,870
民生費	低所得者燃料軽減扶助費	1,050
	老人福祉費	△ 922
	介護サービス特別会計繰出金	20,000
	常設保育所費	△ 2,398
	児童手当	1,076
農林水産業費	人件費	1,427
商工費	人件費	△ 1,092
土木費	人件費	△ 2,516
	港湾整備事業負担金	△ 1,542
消防費	座礁船対策費	1,874
教育費	人件費	△ 825
	小学校管理費	△ 1,878
	小学校建築費	718
諸支出金	財政調整基金費	1,147
	減債基金費	90,285

であり、その際町のバックアップは可能か伺います。

福祉課長 事業の改善を含め、各団体との連携を図りながら進めていきたい。

田村議員 養殖昆布施設の整備計画について説明をお願いします。

産業建設課長 共同化協業化の昆布養殖施設は、漁協からの設置要望がありますので21年度事業として積極的に導入支援をしていきたい。

藤井議員 国内の金融危機・経済情勢をどう受け止めているかお聞かせ願います。

町長 金融危機における国内の情勢は認識していますが、町内状況については現在のところ静観しております。

再質問 国内状況により雇用対策等の要請があった場合の受入体制と、中小企業の年末融資状況についてお聞かせ願います。

町長 漁業後継を希望する場合があります。であれば受入は可能と考えます。また、年末融資については金融機関が対応することになっていきます。

藤井議員 沼浦園地棧橋改良計画について説明願います。

産業建設課長 沼浦園地は国立

公園2種特別保護区であり、北海道が整備を実施しました。木製棧橋の改良については、現況を確認済みでありますので北海道に要望いたします。

藤井議員 外来蜂の対応取り組みについて説明願います。

産業建設課長 外来蜂は島内の生息が確認されているが、その影響については確認されていませんので、今後、専門機関との連携により対応・対策を見極めたい。

副町長 環境省からの情報で島内2箇所を確認されていますが、今後、情報を得て連携を取りながら対応をしていきたい。

長岡議員 低所得者燃料購入基準について説明願います。

福祉課長 灯油の軽減扶助基準については昨年と同じ基準で実施します。件数では、122世帯程度になります。

長岡議員 座礁船対策費の財源状況と、その後の処理状況について説明願います。

行革推進室長 特別交付税の対象経費は4千359万6千円であり、80%の3千487万7千円が12月で措置されています。また、解体後の処理は、今後、

弁護士を通して船主に処理費用の償還請求裁判を提起します。裁判結果により、裁判所が鉄屑を競売予定となっております。

戸嶋議員 定額給付金事業が実施された場合の町の事業費について説明願います。

総務課長 全町民が対象となり、総額5千万円程度になる予定です。

▽平成20年度利尻富士町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

〔補正内容〕
補正額178万1千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ1億9千786万7千円とする。

▽平成20年度利尻富士町港湾整備事業特別会計補正予算(第1号)

〔補正内容〕
補正額55万1千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ1万5千円とする。

▽平成20年度利尻富士町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

〔補正内容〕
補正額1千931万8千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ4億3千614万4千円とする。

■平成20年度利尻富士町各特別会計補正予算

●下水道事業特別会計(補正第1号)

主な歳入歳出 (単位:千円)	
歳入	下水道分担金 1,440
歳出	浄化センター 修繕料 1,278

●港湾整備事業会計特別会計(補正第1号)

主な歳入歳出 (単位:千円)	
歳入	一般会計繰入金 538
歳出	修繕料 551

●国民健康保険事業特別会計(補正第1号)

主な歳入歳出 (単位:千円)	
歳入	国民健康保険税 5,981
	退職被保険者等国民健康保険税 △ 6,527
	療養給付費交付金 △ 20,270
	前年度繰越金 2,030
歳出	退職被保険者療養給付費 △ 20,046
	退職被保険者高額療養費 △ 1,750
	過年度療養給付費負担金返還金 2,068

●老人保健特別会計(補正第1号)

主な歳入歳出 (単位:千円)	
歳入	支払基金交付金 △ 8,308
	現年度医療諸費国庫負担金 △ 5,500
	現年度医療諸費道負担金 △ 1,375
	一般会計繰入金 △ 1,052
	前年度繰越金 2,613
歳出	医療給付費 △ 14,270
	高額医療費 △ 2,330
	医療諸費国庫負担返還金 1,930

●介護サービス特別会計(補正第1号)

主な歳入歳出 (単位:千円)	
歳入	前年度繰越金 606
歳出	特別養護老人ホーム費 人件費 △ 3,668
	特別養護老人ホーム費 賃金 2,346
	デイサービスセンター費 管理費 649
	老人保健施設費 賃金 △ 855
	老人保健施設費 管理費 945

する。

▽平成20年度利尻富士町老人保健特別会計補正予算(第1号)

〔補正内容〕
補正額1千361万5千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ4千10万円とする。

〔質疑内容〕
藤井議員 返還金の内容について説明願います。

福祉課長 19年度事業分が確定したことにより、20年度での返還という内容です。

再質問 20年度以降も返還金の残金は発生するのか。

■平成20年度利尻富士町一般会計補正予算
(第5号)

主な歳入 (単位：千円)	
地方交付税	普通地方交付税 7,694
主な歳出 (単位：千円)	
消 防 費	座礁船対策費 7,694

▽平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第5号)
〔補正内容〕
補正額769万4千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ37億2千615万5千円とする。

▽平成20年度利尻富士町介護サービス特別会計補正予算(第1号)
〔補正内容〕
補正額60万6千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ4億5千289万5千円とする。

町長 この会計は、後期高齢者医療特別会計に移行し20年度で終了しますが、精算をしなければならぬ事由が発生場合には、21年度まで会計が存続します。

行政報告

第4回定例会において、町長より「利尻空港の利用状況について」ほか4件について行政報告がありました。

◎利尻空港の利用状況について
9月は往復で3,151人、搭乗率は43.1%、昨年同月比256人の増。10月は往復で1,933人、搭乗率は25.6%、昨年同月比178人の増。11月は往復897人、搭乗率は13.4%、昨年同月比235人の減となっております。(※年度別旅客数は9ページに掲載)
◎ハートランドフェリー(株)利尻稚内間の運航時間変更について
平成21年1月1日から運航時間が変更になります。燃油高騰による燃料節減のための夏期間

を除いて減速運航すること、島民から要望の強い冬期間における通院のための滞在時間を延長することに配慮したこと、減便はあるものの水産漁獲物の輸送や観光客の受入には支障が生じる事がないように配慮しているとのことです。



座礁船解体

◎沼浦沖座礁船の解体撤去について
沼浦沖に座礁した無国籍・無保険の座礁船については、北海道、海上保安部等関係機関のご指導ご協力により11月7日撤去完了となりました。引き降ろしや解体経費の財源については、漁協が事業主体で行った油引き抜き・ビルジ等の処理経費は財団法人漁場油濁被害救済基金が特定防除費交付金として、事業

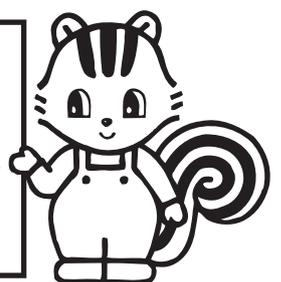
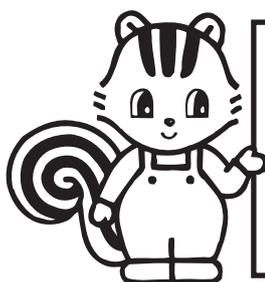
主体が利尻富士町の経費については特別交付税でそれぞれ交付されており、追加工事分についても特殊財政事業に加味して交付して頂くよう強く要望してきます。

◎福祉灯油の支給について
現在の灯油価格は引き下げが続いていますが、国や道の助成制度は存続しており、高齢者の皆様には今年の冬を少しでも快適に過ごして頂きたい、暖かい部屋でお正月を迎えて頂きたいことから、昨年同様の支給基準に基づいて福祉灯油の支給を実施したい。

◎町村合併の状況について
町村合併新法が期限切れになるこの時期に、結論を出さなければならぬというこのことから、議会の皆様、地域の皆様と懇談を深め、また、アンケートによる住民の意向調査を行い、その結果を持って利尻町との話し合いを行い「利尻島の将来」も考えながら協議を進めてきましたが、これまでどおり役場庁舎の所在地の問題で話し合いがまとまることができず、やむなく町村合併についてはこれからの課題・問題ということで先送りすることになりました。

議会は公開が原則です

- 定例町議会は、3月・6月・9月・12月の年4回開かれます。
 - 臨時町議会は必要のつど開かれます。
- どうぞお気軽に議会を傍聴しましょう。





渡邊議員

環境に優しい自然エネルギーの有効利用について

質問 全世界の国々が地球温暖化の要因となっている二酸化炭素(CO₂)削減に向け真剣に取り組む姿勢になりつつあるように思われます。今年夏のG8洞爺湖サミットにおいても、各国首脳間で今後の地球環境に関わるあらゆる問題について話し

合われ、多くのメッセージが北海道から発信されたところであります。我が町においては、道々拡幅に伴うまちづくり事業が具体的に進行しつつあり、平成21年度には住宅、店舗などの移転、改築が予定されております。このような状況の中で、住民生活の重要な要素の一部であるエネルギーの有効利用に対する関心が一段と高まりつつあるように思われます。この機会を利用し、自然エネルギーの有効利用による環境に優しいまちづくりに取り組む姿勢を明確にし、町として国・道の関係機関に積極的にアピールを行うべきと思います。このことが、太陽光発電設備やオール電化設備等の設置・普及のための良い環境づくりになると考えられますが、町長の所信をお伺いします。

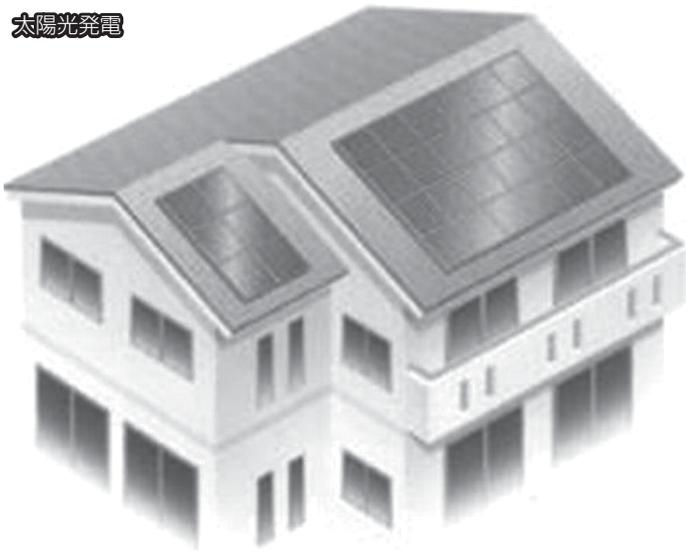
町長 地球温暖化やCO₂削減の問題は地球規模で対策に取り組んでおり、漁業を主産業とする本町でも、海水温の変化による磯やけ現象やウニの減産、養殖昆布の生育変化、サケ回遊状況等海の変化と思われる環境問題、地球温暖化問題は深刻であると認識しています。鴛泊市街地の道々拡幅事業の実施における市街地商店街の太陽光発電等を利用した新エネルギー対策の

貢献については、それぞれの商店が店舗の改修計画を樹てられると思っておりますが、太陽光発電システム取付工事が2,500千円以上必要と言われている中でシステムの内容、耐用年数、工事費、費用対効果等検討しなければならぬ問題があります。利尻島の環境保持、経済的効果的なものであれば、補助あるいは利子補給的な制度を検討する必要があります。この中で、地区の皆さんの意見を集約しながら新エネルギーの活用について意識の高揚を図って頂くよう努力したい。

質問 太陽光発電には色々な課題・問題があるが、研究しているメーカーによると将来的には一基1,000千円以下まで価格を下げる計画もあり、国も支援対策費を計上されており、今後有望視されることでもありますので、補助等についての方針・考え方についてお聞かせ願いたい。

町長 今後の国・北海道の方針等を確認の上、地元の方々の方針が決定されればその考え・意向を確認し、相談しながら道づけを行いたい。

太陽光発電



質問 今まで長い期間行財政改革を推進している我が町ですが、その間、平成19年には地方公共団体財政健全化法という法律もでき、地方自治体は各会計を将来的にもしっかり明らかにしなければいけなくなつたわけですが、我が町においては長い間の節減、無駄をなくすということで行政全体に行き渡つてきていると思っております。が反面、町民負担も軽くはないということにもなります。今までの努力は努力として、一度町民アンケートで町独自の税を考えた場合を問う事がありました。今後こ

伊藤議員

協力税を考へては

のことを考える時期に来ているのではないかと思うのです。島を訪れる方達から協力的なものをお願いするということを検討すべきと思うのですが、町長の所信をお聞かせ下さい。

町長 財政状況が厳しい時だからこそ「協力税」を考える必要性をご提案頂き、大変貴重な提案であると感じております。

国内の他町村では、環境協力税、入島税の設置は都道府県単位の実施は別として、島民の理解を得ることができなかったことから導入見送りを決定されています。本町では過去のアンケート



調査で、観光客を対象とした「ホテル税」「入島税」「登山税」「環境税」など町民の皆様のご意見を頂戴し検討しましたが、地元の皆様の負担にならない提案が多く、税の仕組みを考えるときには町民の負担を最小限にしたものでなければ理解を得ることができないということから検討中でありませう。また、提案予定の（仮称）「ふるさと寄付条例」の中でも検討できないか模索している状況にもあります。港湾整備の財源としての、新税あるいは負担金について観光客はどのような考えを持っている

かという過去の調査実績では、自然保護のためにはやむを得ないという調査結果ができましたが、高い数値ではなかったことから断念した経緯があります。利尻島の観光の現状を考えると結果を急ぐことなく将来の検討課題としての提案と想っていますのでご理解をお願いします。

再質問 すでに実施している町村もあるので、安定した歳入を確保するという考え方からも研究を進めて頂きたい。

町長 多角的な面から研究したい。

戸嶋 議員

ハートランドフェリー(株)フェリーターミナルについて

質問 本年5月に稚内フェリーターミナルが移転・新築オープンし、島民にとっては待望の施設完成と喜んだところであります。そして、「北海道福祉のまちづくり賞」を受賞したとのことでありますが、この賞は、公共的施設などの整備とともに障害者や高齢者等の自立・社会参加を支援する活動や、福祉用具の製作を奨励しハード・ソフト両面から総合的に「福祉のまちづくり」を推進していくための賞であります。審査員の方々はそのまま乗船して頂ければ感じたと思うのですが、利用され



た島民の評判は良いものではないと聞きます。昇りのエスカレーターがあれば降りのエスカレーターがあるのが必然だと思われませう。施設設備は一企業のものであり私どもが口をはさめるものではないと思えますが、利用する島民にとっては大事な命の駅でありますので、利用する三町が一丸となり降りのエスカレーターの設置を要望する事案ではないかと思えますので、町長の考えをお聞かせ願います。

町長 フェリーターミナルが移転・新築オープンした事は、海上交通の玄関口として観光客は



稚内フェリーターミナル

もちろん島民も大変喜んでのことと思います。ただ、2階で乗船手続きを行うことにより、高齢者、妊産婦、病氣通院の方々の歩行の辛さはそのまま放置していくわけに行きませんので、施設設備の案内表示を含めて会社側には住民の苦情として伝えてあります。エスカレーターの設定については、利尻富士町だけの問題として捉えるのではなく、利尻・礼文3町歩調を合わせて行動し、会社側に誠意を持って対応して頂くよう要望活動を行うって参りたいと考えています。

再質問 ターミナルを利用する高齢者・通院患者への対応の面から早急に要望して頂きたい。

町長 利用者の実情からも早急に実施できるように要望運動を展開したいと思えます。

委員会レポート

10月30日 総務民教常任委員会
10月31日 産業建設常任委員会

◎総務民教常任委員会

1 鷺泊診療所現況調査

診察室等及び診療機器は、外来受診者に配慮した整理整頓がなされているとともに維持管理状況も良好である。小児科診療や希望に応じた往診も実施できるとのことであり、住民への温かい医療の拡充が期待されます。

2 鷺泊保育所現況調査

統合後の施設維持管理状況は良好である。家族の希望による通所バスの乗降箇所の変更については、家庭・保育現場・行政間により対象方法を協議検討されたい。

3 鬼脇保育所現況調査

施設内で継続的な雨漏りが部分的に確認されており、保育への支障があると判断されることから早急に応急措置を行うとともに、雨水等の浸透原因を究明し恒久的な補修改善対策を講ずる必要がある。

4 利尻島老人保健施設現況調査

施設の維持管理状況及び介護サービスの体制は良好である。今後とも、安心と信頼を得られる施設運営を維持されて頂きたい。

◎産業建設常任委員会

1 町道甘露水線現況調査

道路沿線に植樹された樹木間隔が密集していることから、生育管理を徹底されるとともに生育状況を見極め、将来、道路・歩道等に支障となることのないような管理方法を検討されたい。

2 第二見晴ヶ丘団地建設工事現況調査

本体工事は工期的にも順調に進捗していることが確認された。今後とも、工事施工には十分な注意を払い施工管理、安全管理に努めて頂きたい。公園部分の工事施工については、積雪寒冷期を迎えることから柔軟な対応

が必要と思われる。



建設中第二見晴ヶ丘団地5号棟

第1回臨時会

1月29日 出席議員10名

専決処分

▽利尻富士町国民健康保険条例の一部改正の承認を求めることについて

〔改正内容〕

健康保険法の改正により、出産育児一時金35万円に産科医療補償制度等に加算する医療機関において出産した場合3万円を上限として加算する。

(平成21年1月1日施行)

〔質疑内容〕

川村議員 この条例では、船員保険や共済組合加入者は該当にならないということですが、これらの保険加入者の支給額はどくなるのか説明願います。

町長 それぞれの法律に基づいて加算額が全部改正されていますので、同額が支給されると思います。

その他

▽訴訟の提起について
沼浦海岸座礁船の撤去・解体作業に要した費用について、事務管理に基づく有益費償還請求の訴えを提起する。

〔質疑内容〕

俵谷議員 議会議決の提案までの経緯と今後の訴訟経費について説明願います。

町長 新聞報道が正しいかどうかの判断は別として、訴訟手続きを早急に行うということから弁護士が裁判所に出向きましたところ、議会議決書の添付を求められたことの連絡がありましたので、臨時会提案の経緯だということをご理解頂きたい。訴訟費用については、これからの裁判経過により訴訟費用として経費を請求することになるということでご理解を頂きたい。

あなたの声を 議会だよりに!

議会・広報委員会ではみなさんのお声をお待ちしております。

■宛先■

〒097-0101
利尻富士町鷺泊字富士野6番地
利尻富士町議会事務局
TEL(0163)82-2512
FAX(0163)82-1253
E-mail : gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp

川村議員が北海道社会貢献賞 (自治功労)を受賞!!



40年余の議会議員活動に対し、地方自治への貢献が認められ、利尻富士町役場にて宗谷支庁長より伝達がありました。

利尻空港年度別旅客数(利尻～千歳)

		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
19年度	ANA B3	路線													
		利尻～千歳	543(16.0)	836(23.7)	2,019(66.8)	2,892(74.0)	2,243(61.4)	1,482(40.6)	951(24.3)	561(17.1)	436(12.2)	481(14.7)	394(13.6)	546(14.4)	13,384(32.0)
		千歳～利尻	556(16.3)	1,254(35.5)	2,207(73.0)	3,176(81.3)	2,257(61.8)	1,413(38.7)	804(20.6)	553(16.9)	422(11.8)	450(13.7)	377(13.0)	528(14.0)	13,997(33.4)
		計	1,099(16.2)	2,090(29.6)	4,226(69.9)	6,068(77.7)	4,500(61.6)	2,895(39.6)	1,755(22.5)	1,114(17.0)	858(12.0)	931(14.2)	771(13.3)	1,074(14.2)	27,381(32.7)
		累計	1,099	3,189	7,415	13,483	17,983	20,878	22,633	23,747	24,605	25,536	26,307	27,381	27,381
		就航率	90.0%	90.3%	80.0%	100.0%	93.5%	96.7%	100.0%	86.7%	93.5%	83.9%	79.3%	96.8%	91.0%
	ANA 合計	路線													
		利尻～千歳	543(16.0)	836(23.7)	2,019(66.8)	2,892(74.0)	2,243(61.4)	1,482(40.6)	951(24.3)	561(17.1)	436(12.2)	481(14.7)	394(13.6)	546(14.4)	13,384(32.0)
		千歳～利尻	556(16.3)	1,254(35.5)	2,207(73.0)	3,176(81.3)	2,257(61.8)	1,413(38.7)	804(20.6)	553(16.9)	422(11.8)	450(13.7)	377(13.0)	528(14.0)	13,997(33.4)
		計	1,099(16.2)	2,090(29.6)	4,226(69.9)	6,068(77.7)	4,500(61.6)	2,895(39.6)	1,755(22.5)	1,114(17.0)	858(12.0)	931(14.2)	771(13.3)	1,074(14.2)	27,381(32.7)
		累計乗降客数	1,099	3,189	7,415	13,483	17,983	20,878	22,633	23,747	24,605	25,536	26,307	27,381	27,381
	貨物量	路線													
利尻～千歳		77.5kg	134.5kg	559.5kg	1,352.5kg	1,424.7kg	963.7kg	311.5kg	126.4kg	61.3kg	43.7kg	50.4kg	58.6kg	5,164.3kg	
千歳～利尻		444.5kg	208.1kg	412.9kg	247.3kg	268.8kg	233.0kg	288.6kg	237.0kg	202.1kg	201.9kg	104.6kg	174.0kg	3,022.8kg	
	計	522.0kg	342.6kg	972.4kg	1,599.8kg	1,693.5kg	1,196.7kg	600.1kg	363.4kg	263.4kg	245.6kg	155.0kg	232.6kg	8,187.1kg	
20年度	ANA B3	路線													
		利尻～千歳	515(13.6)	1,165(29.8)	2,868(78.5)	2,952(75.6)	2,322(63.5)	1,579(43.2)	919(24.3)	450(13.7)	449(12.7)	464(16.7)			13,683(38.1)
		千歳～利尻	505(13.4)	1,559(39.9)	2,999(82.1)	3,214(82.3)	2,451(67.1)	1,572(43.0)	1,014(26.8)	429(13.1)	424(12.0)	401(14.5)			14,568(40.6)
		計	1,020(13.5)	2,724(34.9)	5,867(80.3)	6,166(78.9)	4,773(65.3)	3,151(43.1)	1,933(25.6)	879(13.4)	873(12.3)	865(15.6)			28,251(39.3)
		累計	1,020	3,744	9,611	15,777	20,550	23,701	25,634	26,513	27,386	28,251			28,251
		就航率	100.0%	100.0%	96.7%	100.0%	93.5%	96.7%	96.8%	87.1%	87.1%	71.0%			92.8%
	ANA 合計	路線													
		利尻～千歳	515(13.6)	1,165(29.8)	2,868(78.5)	2,952(75.6)	2,322(63.5)	1,579(43.2)	919(24.3)	450(13.7)	449(12.7)	464(16.7)			13,683(38.1)
		千歳～利尻	505(13.4)	1,559(39.9)	2,999(82.1)	3,214(82.3)	2,451(67.1)	1,572(43.0)	1,014(26.8)	429(13.1)	424(12.0)	401(14.5)			14,568(40.6)
		計	1,020(13.5)	2,724(34.9)	5,867(80.3)	6,166(78.9)	4,773(65.3)	3,151(43.1)	1,933(25.6)	879(13.4)	873(12.3)	865(15.6)			28,251(39.3)
		累計乗降客数	1,020	3,744	9,611	15,777	20,550	23,701	25,634	26,513	27,386	28,251			28,251
	貨物量	路線													
利尻～千歳		65.1kg	169.9kg	221.5kg	489.1kg	521.6kg	615.3kg	224.4kg	576.5kg	660.3kg	89.5kg			3,633.2kg	
千歳～利尻		146.1kg	203.5kg	367.1kg	288.6kg	242.7kg	327.9kg	261.8kg	214.7kg	163.6kg	142.0kg			2,358.0kg	
	計	211.2kg	373.4kg	588.6kg	777.7kg	764.3kg	943.2kg	486.2kg	791.2kg	823.9kg	231.5kg			5,991.2kg	

※()は利用率 ※19年度就航率→91.0%

議会を傍聴してみませんか?

傍聴するには...

開催当日に利尻富士町役場3階議場傍聴席入口に用意してある、傍聴者受付名簿に氏名・住所・年齢を記入するだけで傍聴することができます。

また、各小中学校での見学等の場合は、事前に名簿を頂ければこちらで準備しておくこともできます。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせ下さい。(☎82-2512)



